

四旬節第4週 主日礼拝

2021年3月14日 第一礼拝(午前8:30~) 第二礼拝(午前10:30~) CS・第三礼拝(午後1:00~)

前奏	(新聖歌114)		
招きのことば	『イザヤ書』53章7-9節	司会者	
開会の賛美	新聖歌2「たたえよ救い主イエスを」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱		司会者	
(教会諸式)	(第二礼拝:役員就任式 第三礼拝:教会学校教師任命式)		
聖書朗読	『ルカの福音書』23章26節(新約p.169)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)		
説教	「強いられた ^{めく} 恵み」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌102「主は命を ^{いのち} 」	—	同
諸報告		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌62「天つみ民も ^{あま} 」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-5)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会:近伸之牧師 集會:沼田佐代子姉	奏楽:近ゆかり姉	献金かご:有志
第二礼拝	司会:近伸之牧師 集會:笹川清子姉	音響:小林洋子姉	就任式司式:近伸之牧師 献金かご:長谷川睦子姉
教会学校	担当:近伸之牧師	暗唱聖句:ルカ22:42	聖書:マタイ26:36-56
第三礼拝	司会:近伸之牧師 (記録:有志)	音響:片山健司兄	任命式司式:近伸之牧師 献金かご:渡辺アロマ姉

説教メモ

- 1.「悲しみの道」:ローマ兵の詰所からゴルゴタの丘(現・聖墳墓教会)までの約500mを、死刑囚は十字架を背負って歩いた。しかしイエスの十字架は、人類の罪の身代わりという、特別な重荷がのしかかっていた。
- 2.「強いられた恵み」:シモンが「たまたま」背負わされた十字架は、神が用意された恵みとの出会い。神にとって「想定外」はない。十字架をわずかに背負っただけのシモンにさえ、予想外の祝福が用意されていた。
3. 恵みの拡大:シモンの家族の救いを聖書は証言している(マルコ15:21、ロマ6:13)。十字架を背負う人生は、一時的に軋轢を生み出すが最後には祝福がある。生涯、十字架に従い続ける幸いを味わってほしい。

今週の暗唱聖句

「彼らはイエスを引いて行く途中、田舎から出て来たシモンというクレネ人を捕まえ、この人に十字架を負わせてイエスの後から運ばせた。」
(『ルカの福音書』23章26節)

個人、団体からの来信 [3/2(火)~3/9(火)] 2021年3月14日

教団紙「世の光」第846号/
亀田キリスト教会、村上福音キリスト教会より領収書/
新潟福音放送協力会より会計報告

先週の集会出席者数

3/7(日)	教会学校	幼児男子1 幼児女子1	小学男子- 小学女子2	中学男子- 中学女子1	高校男子- 高校女子-	男児計1 女児計4	成人男性1 成人女性-
聖餐第一礼拝	男4女4	3/8(月)	書道教室	男2女8(求1)	心和さんも参加		
聖餐第二礼拝	男4女10	3/8(月)	月曜家庭集会		男1女3		
聖餐第三礼拝	男5女7	3/10(水)	ネヘミヤ祈禱会			男3女5	
子ども	男児1女児3	3/12(金)	しゃべり場タビタ			男-女5	
男性合計	11	3/12(金)	金曜祈禱会			平均人数	男-女4

諸集会のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集会	3/8(月)および3/22(月)	午後8:00	会場:山崎岩雄兄宅
新潟山形僚禱会	3/17(水)	午後7:30	新聖歌:44, 244, 444
しゃべり場タビタ	3/19(金)	午後1:30	小山千春姉宅
金曜祈禱会	3/19(金)夜		教会堂

3/21(日) 四旬節(レント)第5週			
第一礼拝	司会:近伸之牧師	音響:片山勝三兄	献金カゴ:沼田佐代子姉
午前8:30~	集會:小山千春姉他		
第二礼拝	司会:近伸之牧師	音響:山崎敬典兄	中継・録画:近伸之牧師 献金カゴ:渡邊智子姉
午前10:30~	集會:長谷川睦子姉		
教会学校	担当:佐藤繁実兄	暗唱聖句: ペテロの手紙i 2:22	聖書: マタ 26:57-68, 27:1-26
第三礼拝	司会:片山健司兄 (記録:有志)	音響:近ゆかり姉	献金カゴ:片山浩司兄
午後2:00~			
教会学校奉仕	3/7[片山姉] 3/14[近牧師] 3/21[佐藤兄] 3/28[片山姉]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉]		
主日の予定	新聖歌:3, 112, 63 CSの修了式および進級祝福式 教会学校後半 定例役員会 午後3:30より		

報告

1. 礼拝および諸式の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。本日は第二礼拝において役員就任式、第三礼拝において教会学校教師任命式を行います。役員の方々、そしてCS教師および協力者の信仰と奉仕が守られるように続けて祈りましょう。
2. 三部制礼拝、各回での奉仕者のため
新型コロナウイルス感染防止のため、昨年6月より三部制で主日礼拝を行っていますが、集会記録係に沼田佐代子姉(第一礼拝)、音響操作に小林洋子姉(第二礼拝)、片山初子姉(第三礼拝)も加わってくださっています。ひとり一人の奉仕に主の祝福がありますように。
- 3.

26^{かれ}彼らはイエスを引いて行く途中、^ひ田舎から出て来た^{いとちゆう}シモンという^{いなか}クレネ人^でを捕まえ、この人に十字架を負わせてイエスの後から運ばせた。

【参考箇所】

『使徒の働き』13章1節

1^きさて、アンティオキアには、そこにある^{きょうかい}教会に、バルナバ、ニゲルと呼ばれる^{しん}シメオン、^{しん}クレネ人^{りょうしゆ}ルキオ、^{ちきょうだい}領主ヘロデの乳兄弟^{まなえん}マナエン、^{さうろ}サウロなどの^{よげんしゃ}預言者や^{きょうし}教師がいた。

『マルコの福音書』15章21節

21^{へいし}兵士たちは、^{とお}通りかかった^{しん}クレネ人^{ひと}シモンという^{じゅうじか}人に、イエスの十字架を^{むり}無理やり^{せお}背負わせた。彼は^{かれ}アレクサンドロと^{ちち}ルフォスの父で、^{いなか}田舎から来ていた。

『ローマ人への手紙』16章13節

13^{しゆ}主にあつて^{えら}選ばれた^{ひと}人^{かれ}ルフォス^{わたし}によろしく。また^{はは}彼と私の母^{はは}によろしく。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592

3/20(土)「“Reborn”～被災地と世界を繋ぐピアニスト(後篇)」Paul M.さん



ピアニスト、Paul M. (ポールエム)こと、ゴン・ミンさんは、東日本大震災以降、被災地の支援活動を継続的に行い、コンサートを開いてきました。2015年には、より継続的な支援のため家族で日本に移住。2018年には、日韓合同ビッグバンド「THE B RIDGE」を立ち上げ、現在も「心の復興」を掲げて活動しています。ゴン・ミンさんのこれまでの人生と活動を、2週にわたってお送りします。

聖書通読
一年間で

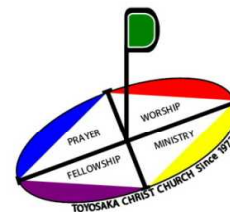
3/15(月)	『創世記』 34-35	『マタイの福音書』 11:2-30
3/16(火)	『創世記』 36-37	『マタイの福音書』 12:1-21
3/17(水)	『創世記』 38-40	『マタイの福音書』 12:22-50
3/18(木)	『創世記』 41	『マタイの福音書』 13:1-23
3/19(金)	『創世記』 42-43	『マタイの福音書』 13:24-43
3/20(土・祝)	『創世記』 44-45	『マタイの福音書』 13:44-14:12
3/21(日)	『創世記』 46-47	『マタイの福音書』 14:13-36



ひがしにほんだいしんさいじゅうねんすしゃしんねん。にちみやぎけんいしのみきしがき
東日本大震災から十年が過ぎた。写真は2011年3月14日、宮城県石巻市の瓦礫の
なかきゅうしゅつせいごんかげつおんなこみつかまえつなみはなかのじよ
中から救出された、生後四ヶ月の女の子。三日前の津波で離ればなれになった彼女
の両親も無事であったという。しかしいしのみきはおおひとびとにおくぎせい
の両親も無事であったという。しかし石巻では多くの人々が逃げ遅れ、津波の犠牲と
なった。年末に10歳を迎えたこの女の子は、今もそこで元気に暮らしているだろうか。

2021年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。
そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」(ハガイ1:7, 8)



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>